



高西小だより

学校教育目標

夢を切り拓く
心豊かで
たくましい子ども

H23, 7, 20(水) 校長: 古屋 N08

「安全」は全てに優先！楽しい体験的な夏休みを！

梅雨明けと共に真夏日が続き、本格的な夏の到来となりました。夏休みまであと二日ですが、こんなにも早く梅雨が明けたのは、子どもたちよりも天気の方が夏休みを待ちきれなかったかもしれませんね。

さて、年度始めのスタートからこの73日の一学期間、子どもたちが順調に学校生活をおくることができましたのも、学習面や生活面のみならず、日々起こる諸課題に対しましても、ご理解とご支援、ご協力をいただいたお陰と深く感謝申し上げます。

本校は三学期制ですが、二学期制を取り入れている学校もあります。「学期制」は、いわゆる「竹の節」にあたります。竹は、「節」を境にグーンと伸びます。幅跳びで言えば、踏み切りの際、ひざを曲げて力をためている状態でもあります。子どもたちにとって、夏休みはその「節目」となります。自分の一学期を振り返り、自分の課題克服に向けた取り組みをする、また、体験的な行事への参加やスイミング、スポ少など自分の好きなことを思いっきりやってみることが大事です。そして、たくさんの体験を通して、二学期にはまた大きく成長してほしいと願っています。ご家族や地域の方々のご支援をよろしくお願いします。

ニュースでは、痛ましい水の事故や交通事故が毎日のように報道されています。「安全」は全てに優先することを基本に、くれぐれも事故の無いよう十分注意されて、2学期の始業式には、子どもたち全員が元気に登校できますよう見守って下さい。

学校保健委員会開催！（7月14日）

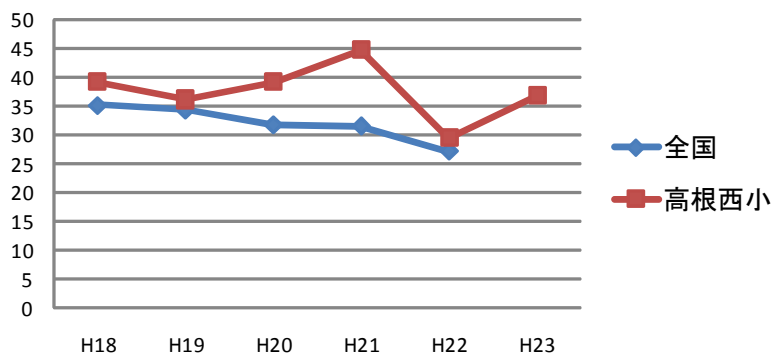
学校保健委員会は、学校医（内科・歯科）、薬剤師、保健師、学校栄養士、PTA正副会長、PTA保健体育部員、各学年会長、児童代表（児童会役員・保健委員）、学校職員で構成されています。

今回の主な協議事項は、①子どもたちの定期健康診断の結果、②今年度の体育・体力向上への取り組み、③今年度の保健委員会の活動等でした。

この中で、保健委員会が第1回健康タイムで行った「セロニンマンとよふかしマンのたたかい」という紙芝居を使って生活リズムについて考える取り組みが紹介されました。セロニンは、心のバランスを整える働きをし、不足すると心のバランスが崩れて、暴力的になったり、やる気をなくし、集中力も低下するそうです。セロニンを増やすには、朝の光を全身に浴びたり、朝ご飯をよく噛んで食べる、リトフトファンの多い食品を食べること、リズムカルに歩くこと、大声で笑うことなど、興味ある内容が発表されました。

また、定期健康診断の歯科結果から、本校は、むし歯の罹患率が昨年よりも低下しましたが、右のグラフのように、未処置歯のある児童は、増えています。治療がまだの家庭では、是非、この夏休みを利用して治療をお願いします。

未処置歯の年度別推移(%)



保健委員会の発表です。保健師さんや栄養士さんからもご意見をいただきました。体力づくりを説明する村田先生です。

学校評議員さんが授業参観！

7月5日（火）、第1回学校評議員会が行われ、全学年の授業参観をしていただきました。

今年の学校評議員さんは次の方々です。これから1年間、高根西小学校の学校経営や運営に関して様々なご意見をいただきます。

- 古屋 武雅 様（株：フルヤ技研代表取締役 上黒沢）
- 五味 久代 様（民生児童委員代表 五町田）
- 古屋 昭仁 様（秋田郵便局長 上黒沢）
- 植松万佐夫 様（前年度PTA会長 村山西割）



学校評議員制度

平成12年1月の学校教育法施行規則の改正により、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置付けるものとして学校評議員制度が導入されました。この制度は、法令（学校教育法施行規則等）に基づき、「学校・家庭・地域が連携協力しながら一体となって子どもたちの健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりをより一層推進する観点から、学校に学校評議員を置くことができる」とするものです。これにより、学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、保護者や地域住民の意向を把握・反映しながら、その協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たします。

「学校関係者評価委員会」の実施と評価結果の公表

平成12年に学校評議員制度が導入されて以降、さらに学校の自主性・自律性の必要性が高まり、その教育活動等の成果を検証し、学校の運営の改善と発展を目指すと共に、学校の説明責任を果たし、家庭や地域との連携協力を進めていくことが必要となりました。そのため、平成19年に学校教育法や学校教育法施行規則が改正され、自己評価の実施と公表、「学校関係者評価委員会」の実施と公表、自己評価結果及び学校関係者評価結果の設置者への報告が義務付けられました。

本校の「学校関係者評価委員会」は、学校評議員、PTA役員（正副会長）、学校職員（校長・教頭）から構成されています。この学校関係者評価委員からは、「学校評価ガイドライン」に基づいて行われた学校評価の結果とその考察がまとめられた「自己評価書」を元に、様々な立場からご意見をいただき、より開かれた学校づくりを行おうとするものです。

今後、11月下旬に予定しています第1回学校関係者評価委員会では、教職員の自己評価と児童アンケート結果をもとに話し合われますが、この委員会で話し合われた内容については、「学校関係者評価書」としてホームページで公開したり、「学校だより」の中でもお知らせします。

心肺蘇生法講習会が行われました！

7月14日、6年生・5年生の保護者と希望された方々、職員が心肺蘇生法を学びました。今年も峡北消防署高根分署の署員さんを講師をお招きし、心臓マッサージ30、人工呼吸2のリズムやAED（自動体外式除細動器）の扱い方について説明を受けました。大変暑い中での監視当番となりますが、子どもたちの安全のためによりしくお願いします。



絶対あってならない水の事故！安全マップを見て確認と約束を！



丸山ため池
かこのフェンスがなく、水もおおい。
（かんばんがあります）

下黒沢かも池
水がたいへんおおくともきけんです。
（かんばんがあります）



五町田山西ため池
どてがすべてシートでともきけんです。
（かんばんがあります）

上黒沢新ため池
どてがすべてシートでともきけんです。
（かんばんがあります）

